

久美浜学園保幼小中一貫教育 久美浜学園学校運営協議会だより

久美浜学園学校運営協議会事務局(久美浜中学校内84-0079)

R2.11.24 No.2

第2回協議会を開催しました。

第2回協議会を10月27日に開催しました。学園の取組説明をした後、3つの部会に分かれて話し合いました。夜、遅い時間ですが、9時過ぎまで熱心に話をいただきました。多くの意見を出していただきましたので、今後の取組に活かしていきます。



地域活動部

今回は、都合で来られない委員の方が多く、6人での話し合いとなりました。

- ・土曜お楽しみ会(高龍小校区)は、今年度は中止と9月に決定。来年度に向け、充電期間と考えたい。親子で一緒に楽しめる、保護者の居場所作り、親子の会話を増やすなど、子どもだけを預かるのではなく親子でできる内容を来年からも考えていきたい。
- ・チャレンジ教室(かぶと山小校区)は、何とか7月から開始し、毎週10～15名の子どもの参加があった。家ですることがないらしく楽しみにして来ている。神野小の時から始めて18年間続いている。子どもの希望も聞き内容を考えていて、1番多い時は60名ぐらい集まるときもある。
- ・二区子ども広場(久美浜小校区)は、コロナ禍で今年度中には開催と言いつつ見通しが持てない。英語教室は6月ぐらいから毎週水曜日続けている。4年目になった。
- ・コロナの関係で、地域の運動会、文化祭、敬老会など、みんな中止にした。活動も激減している。
- ・今日の学園の映像を見て、やっと保幼小中一貫教育が少しわかった。区長会で説明してもらっていても時間が短くよくわからなかった。
- ・田村小、川上小校舎の良い活用方法はないか。中学生にアンケートなどで聞くと、よいアイデアが出るかも知れない。

学園評価部



- ・学校評議員になって5年、学園のことがわからないとよく言われていたが、校長先生が区長会に来られ説明されるなど、ここ2～3年の間には周知されてきたと思える。
- ・今年から学校評議員になった。今回の説明や授業参観、タブレットを使っている授業などよいと思う。連携の取組もよく分かった。
- ・小学生が中学校へ行くことはよい連携だと思う。不登校の問題も学校だけで抱え込まないように。
- ・5年が過ぎていくので、久美浜の小中学生がどうなっているかということを見直す必要があるのではないか。社会が何を求めているのか、求めている社会に順応できる子どもを育てていくことが大事。自分で考え、その時その時に判断していける子どもを育てること。
- ・園の運動会の障害走で友だちは進んでいるのに、なかなか進めない子がいた。ゴールはもう少しなのだが、担任の先生が手を貸さず、ずっと名前を呼びながら励ましてくれた。手を引いて走らせるのではなく励まして「待つ」そんな先生がいてくれることを願う。
- ・久美中の子どもたち、自分の言葉でしゃべり、自分の思いを話せる。自然体ですごいと思う。



- ・夏の間、2 kmをこえたらスクールバス登校だったが、ぎりぎりの距離で乗せてもらえなかったところがある。バスは空いているし、暑いし、乗せてやってもよかったのではないかと地域では言っていた。
- ・見守りをしていて、熊がよく出て対応しなさいと言われるが、登下校時どう対応してよいかかわからない。鈴をつけている子もいるが持っていない子もいる。徹底すると効果があるのでは。
- ・コロナ対策として、スクールバスも見ているが、班長が先に乗り、消毒もして、指定の場所に座っている。必ずマスクもしている。安心安全であると思える。
- ・あいさつは、毎月1日と15日に見守りに出ているが、高学年が元気よくできる。中学生もしてくれる。それなりにあいさつをしてくれると思うが、する子としない子の差が大きい。小さい時からのあいさつほど大事なのではないか。小さい時から教えていきたいと思う。
- ・見守り隊の方からの声として、PTAがもっと動いてもいいのではないかという意見がある。足形マークなど、夏休み親子で歩いて地域を回るが、徹底されていないようだ。親子で一緒にすることが大切。
- ・防犯で子どもの連れ去り事件がある。確認の意味で対応策について指導をし続けてほしい。

久美浜学園で京丹後市教育フォーラム

11月12日に久美浜中学校で開催されました。今年は、コロナ感染予防の関係で、最大参加人数が60人と限定されました。久美浜学園学校運営協議会の方には、8名参加していただきました。各小学校から1学年ずつと中学校は2学級の公開授業、久美浜学園の取組説明など、広く市内の方に見ていただきました。



変わりゆく授業風景、一人一人がタブレットを操作しながら考えています。

タブレットを操作しながら、電子黒板で発表。感想は一人一人がタブレット上に記入し、電子データで送信します。



全体会では、協議会長から学校運営協議会の取組を説明していただきました。久美浜学園の協議会委員の方も最後まで参加していただきました。

フォーラムは、市の進める教育を広く市民の方に理解していただくためのものです。本来なら、もっと多くの方に久美浜に来ていただき、子どもたちの頑張っている姿を見ていただきたかったのですが、今年度はそうはいきません。開催できただけでも、よかったと思います。